

みんなで考えたい

市町村合併

⑥

市町村合併住民説明会報告

参加者のデータ

8月11日現在

開催日	開催地区	参加者数 (人)	参加率※ (%)	男女別参加者数	
				男性	女性
4月20日(土)	寺内	23	41.1	21	2
4月21日(日)	市山	23	51.1	16	7
5月11日(土)	宮前二	26	26.8	14	12
5月12日(日)	池野	16	55.2	12	4
5月25日(土)	円山	18	18.6	13	5
6月1日(土)	宮前一	23	47.9	16	7
6月2日(日)	高姫	18	46.2	13	5
6月7日(金)	朝金	18	41.9	15	3
6月8日(土)	田住	20	43.5	14	6
6月14日(金)	井上	8	40.0	6	2
6月15日(土)	金田	14	29.2	14	0
6月22日(土)	天萬	24	10.6	17	7
6月23日(日)	浅井	25	80.6	20	5
6月29日(土)	三崎	26	47.3	23	3
7月12日(金)	荻名	13	100.0	9	4
7月14日(日)	上野	8	88.9	7	1
7月19日(金)	縄平	13	92.9	10	3
7月27日(土)	諸木	19	65.5	13	6
7月28日(土)	鶴田	18	78.3	15	3
8月3日(土)	西原	9	45.0	8	1
8月10日(土)	御内谷	18	47.4	14	4
8月11日(日)	福里	17	34.0	13	4
全地区		397	35.2	303	94

※参加率は参加者を戸数で割った数字

平成十四年四月二十日(土)から八月十一日(日)の約四ヶ月間にわたり町内各地で開催してきた「市町村合併住民説明会」の主な内容をまとめました。

市町村合併住民説明会の

経過と今後の課題

【住民説明会の目的】

合併についての様々な特例措置を規定している法律「市町村の合併の特例に関する法律（合併特例法）」の内容を理解していただき、現在の会見町の財政状況、将来の人口推計などから、合併の是非、合併の組み合わせなどについて住民と意見交換を行うことにより、本町のより良い方向性をさぐり、二十一世紀の町づくりに向けて住民参画の気運を高めるために開催しました。

【住民説明会の経過】

県下で合併協議が高まりつつある中、本町でも平成十四年二月二十三日（土）三月三日（日）の両日、会見町総合福祉センターにおいて、午前午後二回ずつ計四回説明会を開催しましたが、参加者が九十八名と少なかつたため、区長さん方と協議し、四月から町内全地区で住民説明会を開催しました。（参加者は別表のとおり）その結果、約三十五パーセント（対戸数比）の方の参加がありました。

【今後の課題】

参加者から多くの質問をいただく中で、具体的な合併の枠組みについて、米子市等との大きな合併を望まれる方より四町等との小さな合併を望まれる方のほうが多いことが目立ちました。

ただ、現状で合併協議会の立ち上がった市町村は、県内西部地域ではどこもありません。したがって、マスコミ等で報道されているものや、市町村間で話し合いがある組み合わせも非常に流動的と言わざるを得ません。

今後早い時期に該当市町村間で「合併協議会」を立ち上げることが必要であり、その中で策定される「市町村建設計画」が将来の町づくりの青写真となります。今回の説明会で多くの町民の皆様にご参加いただきましたが、市町村合併に向けてこれからますます議論が必要となってきます。しかし、合併のメリット、デメリットは、どのエリアで合併するのか、どの方向で合併するのかによって大きく変わってまいります。合併はゴールではありません。私たちの子や孫の世代が安心して暮らせるあたらしい町づくりのために、是非皆様の参画をお願いします。

ふるさととの未来を。